

26. 血液腫瘍

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	化学療法	移植			放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
				自家末梢血幹細胞移植	血縁者間同種造血幹細胞移植	非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	体外照射	全身照射			治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	血液内科	4	4	状況 実績	○ あり	○ あり	× なし	× なし	× なし	× なし	化学療法に優れた血液内科です。急性骨髄性白血病などは移植より良い成績です。ATLやPTCLなど、予後1年以内の疾患でも、何年もの長期生存が多数あり、未だに維持療法で生存を続けています。また高齢者急性骨髄性白血病でも治癒・長期生存がたくさん見られます。今後はHLA半合致移植を施行していく予定です。治る病気は治す、治らない病気は元気で長生きして頂くことをモットーにしています。	ア 血液内科 http://www.sakai-city-hospital.jp/medical/department/hematology.html イ http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2	放射線治療科	3	3	状況 実績	× なし	× なし	× なし	× なし	○ あり	× なし	QOLを良好に保ちながら状況に応じた的確な治療を受けていただくとともに、わかりやすい説明を心がけています。	ア 放射線治療科 http://www.sakai-city-hospital.jp/medical/department/radiology_t/index.html イ http://	掲載なし	掲載なし	掲載あり
3				状況 実績								ア http:// イ http://			
4				状況 実績								ア http:// イ http://			
5				状況 実績								ア http:// イ http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例:急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫
 昨年の治療実績ありの疾患名
 ※平成25年1月1日~12月31日
 急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、骨髄増殖性腫瘍